



やるきほんまききさき 木佐木

神奈川県議員
日本共産党

2024.5.8
木佐木ただまさ news
発行：党横浜北東地区委員会
横浜市鶴見区潮田 3-147-6
TEL：045-511-1021

Profile
▶1984年山口県出身
▶鶴見区馬場在住
▶神奈川県大学法学部卒
▶よこはま健康友の会会長
▶横浜東民商顧問

労働者の祭典「メーデー」中小企業でも賃上げを！



県・横浜メーデーで県議団と小池さん畑野さんと

5月1日、沢渡中央公園で県・横浜メーデーが開催され、日本共産党の小池晃書記局長、はたの君枝衆院南関東比例予定候補、党県議団、市議団も参加しました。共産党を代表して小池さんが連帯のあいさつをし、自民党の裏金問題に触れ、「徹底解明と、まともな政治資金規正法成立に全力をあげる」と表明。賃上げについて、内部留保を中小企業支援に回し、最低賃金をせめて1500円にすることが必要だと述べ、「賃上げこそ日本経済を立て直す道だ。そのために労働組合の役割が期待されている。ともにがんばろう」と呼びかけました。

たたかう労働組合に注目が集まる

神奈川労連議長は「新しい労働組合がつくられ、職場のたたかいが広がっている。労働組合をさらに大きくして、働く喜びを感じられる社会をめざそう。選挙で私たちの要求を実現する政治をつくろう」と訴え、各地で奮闘する組合や争議の状況なども話されました。話を聞きながら感じたことは、労働者の暮らしを足蹴にするような使用者に対して、勇気をもって声を上げる当事者や組合の行動に対して、これまでにない応援の声が寄せられているということです。

県内の大学の講師が15分ストライキをした際に、学生が「先生の給与が何年も上がっていないのはおかしい！」とストライキを応援してくれたとの報告もありました。

少し前までは、ストライキに対してネガティブな感想が出されることも多かったように感じますが、多くの人々が我慢の限界に達し、声を上げる人に対してエールを送る状況に変わってきたのではないのでしょうか。

今こそ「経済再生プラン」の実現を！

日本共産党は、昨年「経済再生プラン」を発表し、30年におよぶ経済停滞・暮らしの困難を打開する道を示しています。柱は下記のとおりです。

- ① 物価上昇を上回る賃上げと待遇改善を政治の責任で行う
- ② 消費税減税、社会保障の充実、教育費の負担軽減など暮らしを支え、格差を正す税財政改革
- ③ 気候危機の打開、エネルギー・食料自給率の向上で持続可能な経済社会を築く改革

就任当初、「コストカット型経済」を転換すると大見得を切っていた岸田首相ですが、いまだその気配は見られません。

6月には志位和夫議長が神奈川で、経済再生プランを様々な経済団体知ってもらおう経済懇談会を予定しています。暮らしに希望をもたらす政治に転換するために国でも地方でも政策実現に向けて輪を広げていきます！

日本共産党の 経済再生プラン

30年におよぶ経済停滞・暮らしの困難を打開するために
3つの改革で暮らしに希望を

- 1 **政治の責任で賃上げと待遇改善をすすめる** → 4
人権を大切に作る働き方改革
● 最低賃金1500円
● 中小企業の労働環境改善と賃上げ促進
● 非正規ワーキングタイム短縮法案
- 2 **消費税減税、社会保障充実、教育費負担軽減** → 7
暮らしを支える経済をたたくべき税制・財政改革
● 消費税率10%に引き下げ
● 「増える年金」「増える年金」
● 子育て支援として児童手当増額法案
● 大卒給金アップ、人権法・労働法改正法案
- 3 **気候危機打開、エネルギー・食料自給率向上** → 13
持続可能な経済社会をつくる気候政策
● 脱エネ・脱化石燃料、脱原発・脱原発
● 食料自給率を年々向上させる
● 国土の再生と森林整備、気候変動対策推進

2023年9月28日 日本共産党

